

# 令和元年度第3回中仙地域協議会会議録

令和元年 8月 8日

中仙地域協議会

## 令和元年度第3回中仙地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	3
■協議	3
(1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について	3
■その他	6
(1) 支所各課所管の事務事業等について	6
(2) 第2期大仙市移住・定住促進アクションプランに係る意見等について	7
(3) 玉川ダムの防災操作と洪水時の避難について	7
(4) その他	9
■閉会	9
■署名	9

■日 時：令和元年8月8日（木曜日）午後2時

■会 場：中仙支所2階 第21会議室

■出席委員：13名

伊藤 悟、遠藤 まき、熊谷 壽男、熊谷 亮、佐々木登代子  
佐々木 堅一、高橋 泉、高橋 強、高橋 朝夫、田口 馨  
玉井 勝壽、三浦 和則、小松 京子

■欠席委員：4名

伝農 百合子、秋山 吉雄、高橋 トモ子、富岡 喜榮、

■出席職員：7名

今 和則（中仙支所長兼地域活性化推進室長）	藤澤 真智子（市民サービス課長）
大阪 文博（農林建設課長）	高橋 千秋（中仙公民館長）
進藤 哲規（地域活性化推進室副主幹）	長谷川祐城（地域活性化推進室主席主査）
伊藤 圭彦（玉川ダム管理所管理係長）	

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 協議
  - (1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について
- 6 その他
  - (1) 支所各課所管の事務事業等について
  - (2) 第2期大仙市移住・定住促進アクションプランに係る意見等について
  - (3) 玉川ダムの防災操作と洪水時の避難について
  - (4) その他
- 7 閉 会

---

(午後 2 時 0 0 分 開会)

**○事務局（地域活性化推進室） 開会を宣言**

**○玉井勝壽中仙地域協議会長（以下「会長」と表記）**

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。本日は第3回ということで、地域枠予算の執行についてみなさんのご意見をうかがいたいと思います。また、玉川ダムの防災操作と洪水時の避難についてということで説明があるようでございます。昨日のさきがけ新聞には非常に水が少ない、渴水で困るということが載っていましたが、洪水も困るわけですのでしっかりと説明を聞きたいと思います。本日はよろしくお願いたします。

**○今支所長（以下「支所長」と表記）**

本日は、お忙しい中、「第3回中仙地域協議会」にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

委員の皆様には、日ごろより当市の地域政策の推進に関し特段のご理解をいただきまして厚く御礼申し上げます。今日は暦の上では立秋でございますが、連日暑い日が続いております。みなさまには体調に留意いただきまして、暑さをのりきっていただきたいと思っております。会議に先立ちまして中仙地域の動向につきましてご報告させていただきます。

去る7月13日に秋田県消防協会の大仙仙北美郷支部の消防訓練大会が大曲の花火公園で開催されまして、地区大会を勝ち抜いた精鋭隊員によりまして、火災における消火作業と団員の連携訓練の技術が競い合われております。当中仙支団からは、小型ポンプ走行の部と規律訓練の部にそれぞれ出場されまして、日頃の訓練の成果をいかに発揮されております。消防団のみなさんには仕事をもつ傍ら、地域の各種災害の防御活動に昼夜を問わずご対応いただいております、そのご尽力に対し、あらためまして感謝申し上げます。

そして来週にせまりましたドンパン祭りでございますが、今回で35回目の節目の開催となります。実行委員のみなさまには、地域のみなさまと共に暑い中お祭りの準備にご尽力いただいております、感謝申し上げます。また、今年新メンバー4名が加わりまして総勢34名となりましたドンパン娘でございますが、お祭りにむけ夜遅くまで踊りの練習に励んでおります。このドンパン祭りのほかに市内外のイベントに出演しまして、地域の活性化と市のPRに貢献していただいております。このドンパン祭りが好天に恵まれましてみなさまの笑顔と感動の下、大成功となることをご記念するとともに、地域を元気にするお祭りとしてさらに成長することを心より期待しております。

さて、本日予定されております案件は、令和元年度地域枠予算執行予定事業4件についてご審議いただくほか、各課所管の事務事業と移住・定住アクションプランに係る意見等について報告させていただきます。また、国土交通省東北整備局玉川ダム管理所の伊藤係長様より、玉川ダムの防災操作と洪水時の避難についてと題しまして説明いただくこととなっております。委員のみなさまには慎重なご審議と忌憚のないご発言をお願い申し上げます、開会にあたってのあいさつとさせていただきます。

本日は、どうぞよろしくお願ひいたします。

**○会長** それでは次第4の「会議録署名委員の指名」をいたします。中仙地域協議会運営規定第7条第2項により、議長が指名することとなっております。

今回は伊藤悟委員、遠藤まき委員にお願ひいたします。

次に、次第5「協議」になります。はじめに「(1) 令和元年度地域予算執行予定事業について」を議題とします。担当課長より説明をお願ひします。

**○高橋中仙公民館長（以下「中仙公民館長」と表記）**

**大阪農林建設課長（以下「農林建設課長」と表記）**

**事務局（地域活性化推進室）**

資料に基づき説明。

**□実施類型 行政主導型**

**1. 著名人に生き方を学ぶ集会開催事業**

担当課 中仙公民館

事業目的 中仙地域の小・中学生及び地域住民を対象に、元競泳選手で2012 ロンドンオリンピック水泳男子200m平泳ぎ銅メダリスト、現在は水泳解説者やスポーツ番組等、多方面で活躍されている立石諒氏をお迎えして講演を実施する。内容として「挫折からのクイックターン～夢を叶える力～」(仮題)と題し、選手時代の挫折と失敗の中から、夢を叶えるためにその困難に立ち向かい、どのように克服しオリンピックのメダル獲得までの道のりについて、体験談を交えて講演していただく。失敗を恐れず、まずはチャレンジする勇気をもつこと、努力をすることの大切さや重要性について児童生徒たちに伝え、自分らしさ、自分の輝きを見つけ、夢に向かって生きていくことの素晴らしさを感じてもらおう力を養う。また、学校と地域、保護者と一体となってより良い環境を提供できるよう相互の連携と協力を図る。

事業概要 『著名人に生き方を学ぶ集会』

主催 大仙市・中仙地域PTA 連合会

日時 令和元年11月12日(火) 13:30～15:00

会場 大仙市中仙市民会館「ドンパル」

講師 立石 諒氏(元競泳選手 株PT-japan 代表取締役)

(2012 ロンドンオリンピック水泳男子200m平泳ぎ銅メダリスト)

演題 「挫折からのクイックターン～夢を叶える力～」(仮題)

対象 中仙地域4小学校5・6年生(130名)、2中学校1～3年生

(200名)及び保護者、教育関係者、地域住民530名を対象

**その他** 広報活動として、各小・中学校の学校報で保護者へ周知、大仙市広報「だいせん日和」にも講演会内容記事を掲載し広く住民に周知。

事業費 507,868円（委託料・消耗品費）

□実施類型 市民協働型

1. 十六沢城址緑地公園整備ボランティア活動

申請団体 十六沢城址緑地公園を守る会（農林建設課）

事業目的 当団体は、十六沢城址緑地公園において植樹や間伐、除伐、下刈り、枝打ちなどの「森林整備保全活動」、木材や木の文化に対する理解を深める木育等に関する「啓発活動」、森林の役割を理解するための「森林環境学習活動」などのボランティア活動を実施している。

これらの活動を通し、県民や市民が憩う十六沢城址公園、並びにその周囲の豊かな自然を守り、育み、未来に引き継ぐことを目的とする。

事業概要 森林整備保全活動に使用する鎌や株切鋏、ヘルメットなどを購入し、より安全に効率よく作業が行えるよう装備を充実し、今後の活動に使用する。十六沢城址緑地公園はカタクリの群生地であり、来年度春の開花に向け肥料散布を行う。さらに啓発のための資料として活動のお知らせや記録写真等を作成し、会員以外のボランティア参加者を募っていく。

10月10日（木） 枝払い、施肥を予定

※豊成中学校の生徒ボランティアとの合同活動を予定（日時未定）

事業費 125,837円（消耗品費・賃借料等）

□実施類型 市民主導型

1. 長野駅前余興舞台公演事業費補助金

申請団体 長野駅前余興舞台公演実行委員会

事業目的 長野神社祭典にあわせて羽後長野駅前に設置される余興舞台は、長年継続開催され、毎年多くの来場者で賑わう、地域に根ざした行事となっている。地域に伝わる文化の継承及び地域住民が集うコミュニティの醸成を図ることを目的に、余興舞台公演に係る経費の一部を補助する。

事業概要 ○開催日 9月10・11日

○場所 羽後長野駅前広場

○内容 10日夜の部 <出演>山川大介エンタープライズ

11日昼の部・夜の部

<出演>山川大介エンタープライズ

申請額 100,000円（委託費、賃借料など）

## 2. 元町余興舞台公演事業費補助金

申請団体 元町余興舞台公演実行委員会

事業目的 長野神社祭典にあわせて元町に設置される余興舞台は、長年継続開催され、毎年多くの来場者で賑わう、地域に根ざした行事となっている。地域に伝わる文化の継承及び地域住民が集うコミュニティの醸成を図ることを目的に、余興舞台公演に係る経費の一部を補助する。

事業概要 ○開催日 9月10・11日

○場所 元町地内

○内容 10日夜、11日昼・夜

<出演>芸能一座による公演、民謡ショー  
わたあめ、焼き鳥等の出店

申請額 176,000円(委託費、賃借料など)

○会長 ただいま「(1)令和元年度地域枠予算執行予定事業について」説明がありました。委員の皆さんの質問をお受けしたいと思います。

(なし)

ないようですので、事業の承認をいただきたいと思います。

それでは1件目の行政主導型「著名人に生き方を学ぶ集会開催事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

それでは次に市民協働型「十六沢城址緑地公園整備ボランティア事業」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

それでは次に市民主導型「長野駅前余興舞台公演事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

最後に市民主導型「元町余興舞台公演事業費補助金」について、承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

ご承認いただきました。

これで、今回提案された事業につきましては、全てご承認いただきました。以上で「(1) 令和元年度地域枠予算執行予定事業について」の審議を終わります。

次に次第6「その他」に移ります。

はじめに「(1) 支所各課所管の事務事業等について」各課長より報告をお願いします

**○支所長**

**藤澤市民サービス課長**

**農林建設課長**

**中仙公民館長**

資料にもとづき説明。

**○会長** ありがとうございます。ただいま各課長より事務事業等の説明がありましたが、委員の皆さんからご質問などありましたらお願いします。

私から聞きたいのですが、公民館のスポーツ合宿ですが、資料には7月から8月にかけて3校が利用するとなりましたが、それ以前にもきているものでしょうか。

**○中仙公民館長** 今年はこの3校の予定です。成城大学と成蹊大学は毎年利用していただいていた、大館鳳鳴高校は今年が初めての利用になります。

**○会長** 合宿にきてもらえば、八乙女交流センターも利用してもらえるのでしょうか。

**○中仙公民館長** 宿泊に利用されています。今は成城大学の部員約60名が宿泊しています。

**○会長** 八乙女球場で合宿してほしいというような宣伝はしているものですか。

**○中仙公民館長** 旅行会社を通じて、首都圏の学校を中心にPRしています。

**○会長** あと、先ほど地域枠予算の著名人に生き方を学ぶ集会にオリンピックメダリストがくるということでしたが、今回、鈴木優花さんという方がイタリアのハーフマラソンで優勝しましたが、あの方は中仙の長野出身です。将来的にはこの方のお話も聞いてみたいと思いますのでよろしくお願いします。

ほかにごいませんか。

(なし)

ないようですので、「(1) 支所各課所管の事務事業等について」を終わります。



次に「(2) 第2期大仙市移住・定住促進アクションプランに係る意見等について」、事務局より説明をお願いします。

**○事務局（地域活性化推進室）**

資料にもとづき説明。

**○会長** 難しい問題ですので、みなさんには苦勞されてご意見をだしていただいたのかなと思います。この資料を見ていただいて、追加のご意見がありましたら事務局までご連絡をお願いします。

それではこれで「(2) 第2期大仙市移住・定住促進アクションプランに係る意見等について」を終わります。

次に「(3) 玉川ダムの防災操作と洪水時の非難について」に移ります。本日は玉川ダム管理所よりお出でいただいております。それでは説明をお願いします。

**○伊藤圭彦玉川ダム管理所管理係長（以下「玉川ダム管理係長」と表記）**

資料にもとづき説明。

**○会長** ありがとうございます。みなさんからご質問などございませんか。

**○熊谷壽男委員** ダムの放流というのは、これ以上は危ないということでしょうか。

**○玉川ダム管理係長** これ以上ダムに水を貯めると危ないということにならないように放流を行っています。

**○熊谷壽男委員** ダムの放流の際、サイレンが鳴ると思いますが、あのサイレンはダムが管理しているのですか。

**○玉川ダム管理係長** ダムが管理しています。大雨のときだけではなく、逆に渇水でダムから水を放流する際も鳴ります。放流する量に関わりなく、10トンでも20トンでも、放流されるときは鳴ります。

**○高橋強委員** 玉川ダムの手前には鎧畑ダムがあると思いますが、放流の際はそちらとも連携をとって進めているのでしょうか。

○玉川ダム管理係長 気象状況やダムに流れ込む水量を見ながら電話やFAXなどで情報交流し、連携して進めています。

○高橋強委員 玉川ダムはコンクリート製のようですが、すべてのダムがコンクリートで作られているのでしょうか。

○玉川ダム管理係長 ダムを作る際にその地形、土壌に合った形を採用しています。最近では、砂礫に水とセメントを使用したCSG式と呼ばれるダムも増えてきています。こちらであれば、重いコンクリートを遠くから運ばなくても、現地で調達して作ることができます。

○遠藤まき委員 最近、ダムカードを集めていますという話を聞くことがありますが、先ほどもダムカードありますという説明をいただいたと思いますが、玉川ダムのどこに行けばもらえるのでしょうか。

○玉川ダム管理係長 事務所のほうに来ていただいて、ダムカードが欲しいですとっていただければ無料でお渡ししています。

○田口馨委員 ダム湖に土砂が年々流入して堆積し、本来必要な水量を蓄えられなくなっているという話を聞くことがありますが、玉川ダムはどうなのでしょう。

○玉川ダム管理係長 玉川ダムはもう少しで30年をむかえますが、土砂の流入量については調査を行っていきまして、元々ダムは土砂が堆積するように計画しているのですが、その計画量の現在7%前後の堆積量となっています。

○会長 堆積した土砂はどうするのですか。

○玉川ダム管理係長 土砂が堆積するのはダム湖の入口付近ですので、堆積し流れが悪くなってきた場合は土砂を取り除くことになります。

○高橋泉委員 私もテレビでダム放流によって下流で床上浸水が起こったというニュースを見た記憶があるのですが、それはやはり一般の住民にしてみれば放流によって被害を受けたととってしまうと思います。説明で、貯めた水がダムから溢れるような事態になるとダム上部に機器類が壊れるため放流するとのことでしたが、そもそもその機器類だけをもっと高いところに設置することができないのでしょうか。

○玉川ダム管理係長 技術的になかなか難しいと思います。

○会長　ほかにございませんか。

(なし)

ないようですので「(3) 玉川ダムの防災操作と洪水時の避難について」を終わります。

最後に「(4) その他」ですが、委員のみなさんからなにかございませんか。

(なし)

では以上で次第6「その他」を終わります。

以上で、本日予定された協議等は全て終了となります。本日は長時間にわたりご協議いただきまして、誠にありがとうございました。これをもちまして令和元年度第1回中仙地域協議会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後3時30分 閉会)

---

中仙地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

---

---